国領グリーンレター -2026年度 春号-

おめでとうございます！







「おめでとう」の看板は、スーパー用務員 五十嵐さんのお手製です

この春、卒業式と入学式に合わせて、地域の皆さまが学校の畑に素敵なフォトスポットを作ってくださいました。畑にはネモフィラと菜の花がやさしく咲きそろい、入学式の日には色とりどりのチューリップも花を添えてくれました。

よい写真が残せるようにと、昨年度の秋から企画が始まり、苗の世話や植えつけ、当日に向けた手直しまで、心を込めて準備してくださいました。初めての取り組みでしたが、地域の皆さまの温かい思いが届いていればうれしく感じます。

当日は多くのご家庭にフォトスポットをご利用いただき、子どもたちの晴れの日を彩る、すてきな記念になったことと思います。

春はお花がいっぱい



学校の花壇や畑にも、春の彩りが広がっています。

花壇では、鉢で育ててきたビオラが元気に咲き続けています。いっしょに植えられていたチューリップは見ごろを終えましたが、春の始まりを明るく知らせてくれました。4月下旬には、このビオラを畑へ移植し、次の栽培に向けた準備を進めていきます。

5月に入るといよいよ各学年の植物の栽培が本格的に始まります。1年生はアサガオ、2年生はミニトマトとサツマイモ、3年生はヒマワリとホウセンカ、4年生はヘチマとツルレイシを、観察しながら育てます。5年生は毎年恒例のバケツ稲に取り組みます。

畑では、3年生の学習のために植えたキャベツと、6年生が実験で使うジャガイモが順調に育っています。春に咲いた菜の花にはモンシロチョウが集まり、そのチョウがキャベツに産卵することで、幼虫の観察が始まります。

ナズナやホトケノザ、タンポポ、ハコベ、カタバミなど、春の野の花も顔を出しています。どれも小さな花ですが、よく見ると形や色に個性があり、子どもたちが足を止めて観察する姿も見られます。

春ならではの花々が咲くこの季節、学校にお立ち寄りの際は、ぜひ畑や花壇ものぞいてみてください。

サツマイモ畑





昨年度末には、学校が黒土を3立米購入して畑に補充し、耕運機も新調しました。使いやすくなった耕運機をお借りして、２年生のサツマイモ畑の準備を始めます。

児童と先生方、そして地域の皆さまにお手伝いいただきながら、みんなでおいしいサツマイモを育てていきます。

ボランティアを募集しています！

広い畑や花壇の管理には、たくさんの人手が必要です。畑の耕運や畝づくり、雑草取り、水やりなどの作業をお手伝いくださる方を募集しています。地域の方だけでなく、保護者や児童の参加も大歓迎です。

ご興味のある方は、地域学校協働本部までご連絡ください。

kokuryou-sho-gakosien@chofu-schools.jp

コミュニティ・スクールである国領小学校では「学校と地域による畑・花壇の協働管理」に取り組んでいます。学校運営協議会による全面バックアップを受けて、教職員・児童・保護者・地域のボランティアのみなさんが力を合わせてお世話をしています。

この「国領グリーンレター」では、そんな畑や花壇の様子をお伝えします。

児童のみなさんにはもちろんのこと、保護者の皆様や学校施設を利用する皆様にも関心を持っていただき、植物を通してコミュニティの輪が広がることを期待します。

国領小学校　地域学校協働本部